



2015年9月1日  
第570号  
1部10円(組合員は組合費を含む)  
郵便振替00960-7-117274

発行 大阪教育合同労働組合  
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)  
発行人 酒井 さとえ  
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 日本ワードデータビル8F  
Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

# 大阪府、全ての労働委員会命令をいまだ履行せず!!

## 新党結成してる場合か！松井、このままでは科料か？それとも禁固刑か？

大阪府と組合の間で争われてきた8件の労働委員会命令(団交拒否全8件についての府から組合への謝罪文手交命令、1件についてはさらに団交応諾命令)の履行は、本紙前号で既報のとおり、7月2日に府が団交応諾命令に反して団交を拒否したまま、全て不履行の状況が続いています。

### 府の違法行為を許さない!

組合は大阪府労働委員会と中央労働委員会にそれぞれ要請書を送り、命令不履行という違法行為(罰則として科料、禁固刑)について、検察官、裁判所に通知するように求めました。

### ご都合主義の大阪府

一方、組合は、府との間で7月2日の団交拒否について文書等でやり取りをしてきました。府は「組合との間で、労働組合法上の団体交渉は今までも行われてきており、団交の始め方・進め・終わり方についてはこれまでの『労使慣行』に則り行われるべきところ、組合が突然にその変更を求めて拒否をした」と主張しています。

組合と府の間で労組法上の団体交渉が行われてきたというトンデモ認識は、労働委員会命令や裁判判決に、「組合と府・府教委は2010年まで団体交渉を拒否することなく行っ

てきた」と書かれていることを根拠にしています。

裁判、労働委員会の場において一貫して、府・府教委と組合の間で労組法上の団体交渉を行っていたことはない、と言い続けていたにも関わらず、あまりにも都合のよい解釈です。

### 2万%ウソをつく大阪府

組合は2010年の府・府教委の団交拒否をきっかけとして、「労使関係」を改めて労働委員会の場で問い直し、府・府教委が考えもしなかった労働組合としての権利を勝ち取ったのです。それにもかかわらず、命令不履行となっている

状況だけは避けなければならないと考えた府・府教委は、謝罪文手交の命令履行だけを急ぎ、この間のやりとりの中で遂に、「7月2日の団体交渉は行われた」という新解釈まで生みだしました。

府・府教委は組合との新しい労使関係を構築することや、和解に関心はなく、ただ裁判の結果に従っておけばよいと考えていることが、この間のやり取りで明らかになっています。組合は5年に渡る長い争いで勝ち取ったものを形だけで済まされるわけにはいきません。

酒井さとえ(執行委員長)

## 堺市教委 交渉 政令指定都市の教育・労働条件は悪化?



2017年に予定されている府費負担教職員の政令市への権限移譲後の、賃金・労働条件等について、堺市教委は3月下旬に概略を、5月下旬に素案を、7月に正式な提案をし、堺支部は団体交渉をおこなってきました。

### 【課題山積、ずれこむ交渉】

中身としては現行の堺市職員の賃金・労働条件と現在は府費である教職員の賃金・労働条件をすり合わせるというもので、7月の正式提案では市費にあわせた方が労働条件が悪化する項目が相当数ありましたが、8月交渉の時点ではかなり現状通りに回復しました。堺市教委は当初、交渉期限を7月31日としていたものを、義務制の賃金や、

人事評価制度など重要な項目で提案できていないものがあり、交渉は大幅にずれこんでいます。

### 【交渉は続く...】

堺支部はこれまでのところ、堺市教委からの提案を受け、賃金・労働条件の切り下げを許さないという方針で交渉に臨んできました。しかし、先日開催された全学労組全国交流会で、全学労連等から提起されたような、権限移譲の真のねらいや、現状では全く足りていない財源問題等については議論できていませんでした。この点も議論しながら本部、そして同様に権限移譲となる大阪支部とも連携しながら交渉を継続していきます。

高畠伸(堺支部)

## 速報 『戦争あかん!』 2万5千人が扇町公園に結集!



8月30日(日)、「戦争法案を廃案に!アベ政治を許さない!8・30おおさか大集会」が開催され、扇町公園に2万5千人が結集し、「戦争あかん」と書かれた赤いプラカードで埋め尽くされました。

同日、国会前では12万人の人々が結集し、「戦争法案反対」「安倍やめろ」の声をあげました。

さらに反対の声を大きくし、必ずや戦争法案を廃案に追い込みましょう!



## 当面の日程

- 9月6日(日)戦争いやや!秘密保護法廃止!ロックアクションサウンドデモ~音楽で武器を包囲しよう 17時 新阿波座公園
- 9月13日(日)とめよう!戦争への道めざそう!アジアの平和2015年関西のつどい 14時開会 中之島中央公会堂大ホール 資料代500円
- 9月17日(木)郵政労契法20条裁判第5回口頭弁論 11時 大阪地裁810号法廷、報告集会 11時30分 大阪中央公会堂



『戦争あかん 原発いらん』夏の取り組みで思いあらたに！

# EWAセミナー 2015

# 大阪橋下「遺産」、リニューアルされた「ピースおおさか」をめぐる

猛暑が続いた夏休みでしたが、その中でもとくに暑かった8月1日、EWAセミナーのフィールドワークを実施しました。案内人は元ピースおおさか事務局長の有元幹明（まさあき）さん。参加者は組合員以外の方も含めて18名でした。



JR京橋駅南口横の被災者慰霊碑

## 今も残る戦跡

JR京橋駅南口に集合し、まずは1945年8月14日（ポツダム宣言受諾の日）の空襲で1トン爆弾の直撃を受けた京橋駅の被災者慰霊碑の説明を聞きました。有元さんが用意された砲兵工廠関連地図と現在の地図を見比べながら歩き、砲兵工廠の荷揚げ門や大阪城

天守閣付近に残る空襲被害後などの説明も受けました。

## 形骸化された「ピースおおさか」

そして、今年4月30日にリニューアルオープンした「ピースおおさか」を訪れました。かつて南京大虐殺や慰安婦など戦争の加害について学べたBゾーンは、「世界中が

戦争をしていた時代」として漠然とした映像と、わかりにくい年表のみになってしまっています。Cゾーンの「戦時下の大阪の暮らし」も奉安殿や教育勅語が展示されているにもかかわらず、どのような意味があったものかという説明が抜け落ちているし、子どもたちが自分で学べるはずのタッチパネルも面白味がなく理解が深まるものではありませんでした。

市民の手で、もう一度「ピースおおさか」を生き返らせよう  
有元さんたち、ピースおおさかの危機を考える連絡会は、『検証ピースおおさか』というリーフレットを作っておら

れます。『「ピースおおさか」見方・歩き方ガイドブック』も間もなく発売される予定です。

今後も「ピースおおさか」の問題に注目していきたいと思います。

増田俊道（執行委員）



館内は全体的にモノクロ、展示物の説明は文字が小さく大変読みにくい

## 全国学校労働者交流集会 in 甲府



### 今年は山梨県甲府市で開催

今年の全国学校交流集会は、8月22～23日にわたって行われました。集会はJR甲府駅前、ガラス張りの昨年オープンしたばかりの超近代的な山梨県立図書館で開催されました。約60名が参加し、各組合からの熱のこもった報告と活発な質疑が展開されました。

国会では、戦争法案が強行に成立されようとしている厳しい状況ですが、横浜、東京などから、新しい組合員が加入してきている報告もあり、集会は活気きました。

大阪教育合同からの全国学力テストの目的外使用から現場の教育が歪められている実態の報告を行いました。その他、東京アイム'89からの国

旗国歌についての職務命令をILO/UNESCOに申し立てた件、横浜学校労組からの杜撰な「校務システム導入」に反対し、市教委の責任を追及する取り組みをメインに給与費の政令市費化、人事評価、休憩時間・労働時間問題、再任用職員が抱える問題、処分策動を跳ね返す取り組みなど多岐にわたる報告、意見交換を2日間にわたって行い閉幕しました。

問題は山積み、続きは来年、北九州で行います。来年も多くの組合員の参加をお待ちしています。

高田晴美（副執行委員長）



分科会では、教育合同から全国学力テスト問題について報告

活断層の上に立つ志賀原発は今すぐ廃炉に

## 原発いらん！能登ピースサイクル

連日35度の猛暑の中、7月25日から3日間第26回ピースサイクルが実施されました。

原子力規制委員会は、さる5月13日に「志賀原発敷地内の原発直下のS-1, S-2, S-6断層は活断層の可能性を否定できない」とはっきり結論づけました。これに対し北電は「この見解は仮定に基づいたもので、活断層ときまつたわけではない」とあくまで否定しようとしています。しかし、北電が科学的な根拠をもとに、原子力規制委員会にはっきり反論の証拠を提出しない限り、志賀原発はまちがいに廃炉です。これまでも北電は膨大な費用をかけて防潮堤を作るなど、再稼働に向けての準備を進めてきましたが、1号機、2号機とも未だ止まったままです。

それでも北電は、関電や中部電力に電気を回すほど電力は余っているのです。ピースサイクルは、石川県庁への申し入れ行動

でも、「一刻もはやく北電に対して廃炉に向けての具体的指導をするように」と要請しました。又、北陸電力金沢支店に対しても同様の抗議と申し入れを行ってきました。

### 【川内原発ついに再稼働へ】

8月14日、これまで1年11か月、日本の原発が一基も動いてなかった中で、鹿児島県の川内原発が稼働しました。福島では今なお避難が続き、汚染水が垂れ流され続けているのが現実です。これからも危険な志賀原発を一刻も早く廃炉にするために粘り強く闘い続けていくしかありません。

山口昌孝（大阪支部）



「おこちゃまやね」発言から始まった維新の党の分裂劇  
こころ変わる創立者の発言「朝令暮改」とはこのことか

二枚舌どころではない、何枚舌があることやら それにしても、こんなニュースが第一面を賑わしている日本の政治の「おこちゃま」加減に泣けてくる...